

介護トピックス

第4号

全事業所スタッフを対象とした「在宅看取りと認知症」に関する講演会を開催

平成29年2月15日（水）、全事業所スタッフを対象に「在宅看取りと認知症」に関する講演会を開催しました。

現在は約8割の方が病院で亡くなる時代となりました。病院で最期まで治療を続けることを望むのか、徒に延命措置を受けず住み慣れた自宅や施設で死を迎えることを望むのか・・・「正しい」答えはありません。

本講演は非常にセンシティブな内容ではありますが、誰しも避けて通れない「死」に対し、タブー視することなく正面から向き合うことの大切さについて考え直し、自分らしい最期をどのように過ごしたいかを考える切っ掛け作りとなりました。

参加者からは、「実際に看取り・認知症の方と接する機会が多くなってきており対応に苦慮していたが、今回の講話内容は非常にタイムリーで勉強になった」

「説明内容が具体的でご利用者様及びご家族の状況をイメージしながら聴くことができ、すぐにサービスに生かすことができる」「在宅医療への移行時期のポイントや尊厳死と延命の意味が良く理解できた」等の感想が寄せられました。

今後も質の高い介護サービス提供に役立つ研修を企画し、サービスの向上に努めていきます。



講師は医療法人 篠原湘南クリニック
理事長 篠原裕希先生



【お問い合わせ先】
介護事業部サービス管理担当
☎03-6811-5821